



# 株式会社 トーエル

JASDAQ : 3361

神奈川県を中心とする一都四県で  
物流をキーワードに豊かな暮らしのサポート企業を目指す

## 2009年4月期 決算説明会

2009年6月18日

<http://www.toell.co.jp/>

**TOELL**



# I. 会社概要

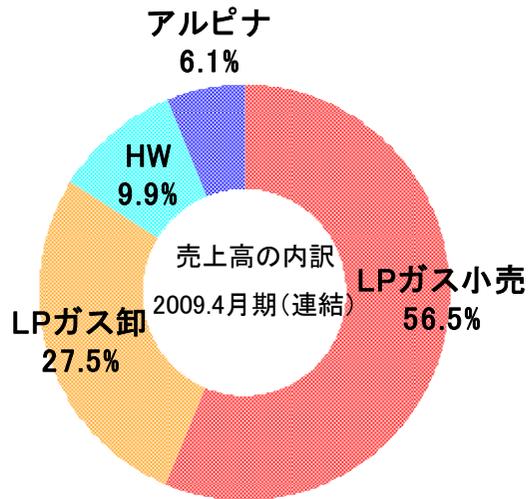
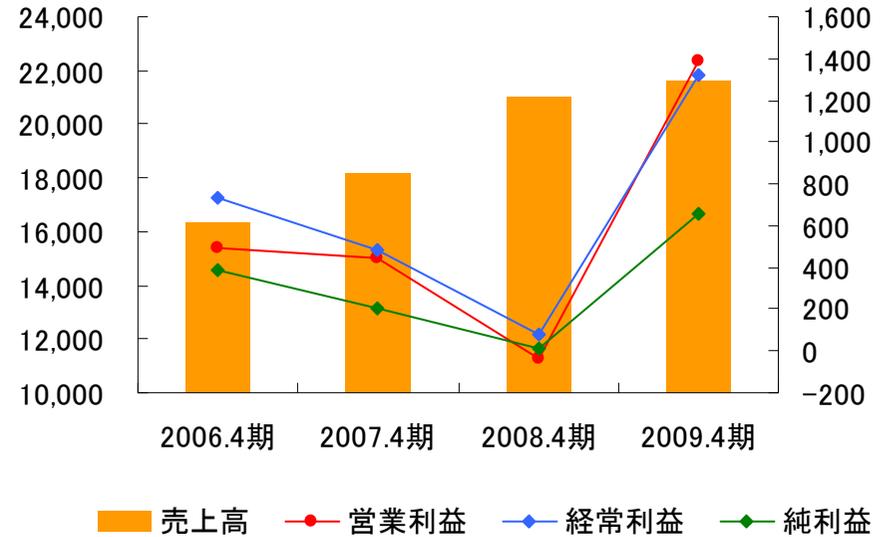
～ 独自性を追求した物流システムと  
ユニークな事業ポートフォリオで首都圏  
35万世帯に支持される企業 ～



# 会社概要

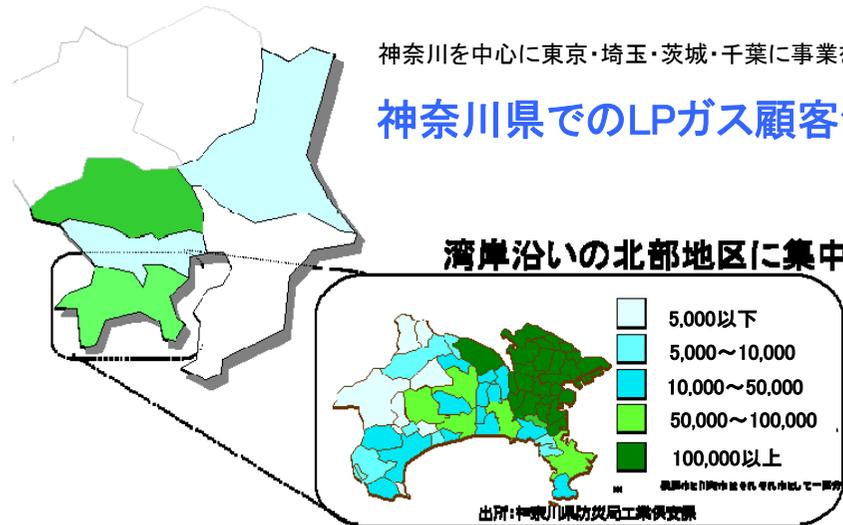
- 社名 株式会社トーエル
- 事業内容
  - ・ LPガス事業
  - ・ ウォーター事業
- 本店所在地 神奈川県横浜市港北区  
高田西一丁目5番21号
- 設立 1963年5月22日
- 資本金 555百万円 (2009.4末現在)
- 代表者 平間 茂
- 従業員数 308名 (連結) (2009.4末現在)
- 業種 小売業

4期業績推移(連結)



神奈川を中心に東京・埼玉・茨城・千葉に事業を展開

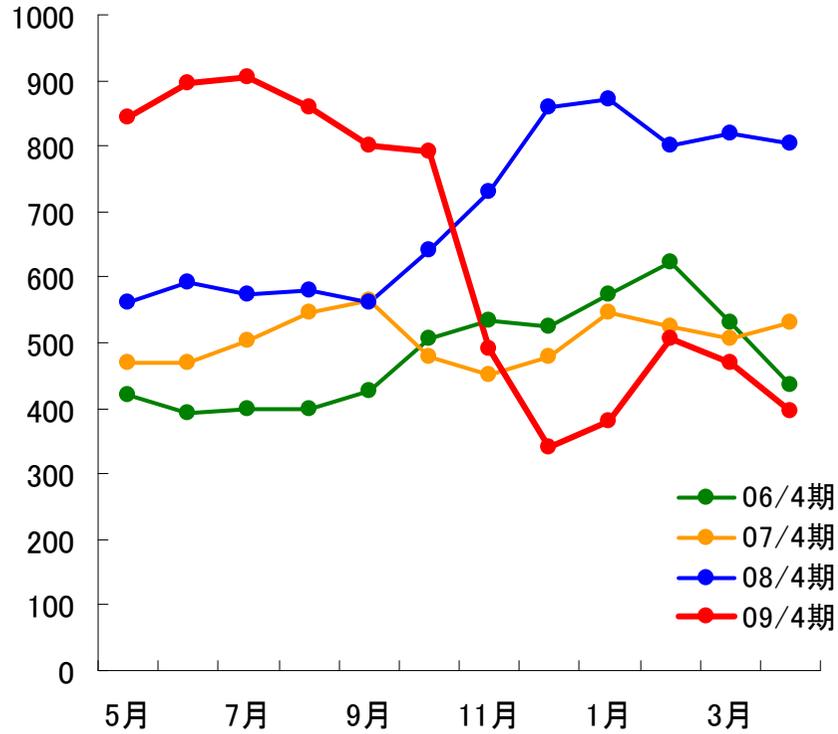
神奈川県でのLPガス顧客シェアNo.1



# LPガス事業環境 CP(LPガス輸入価格)の推移

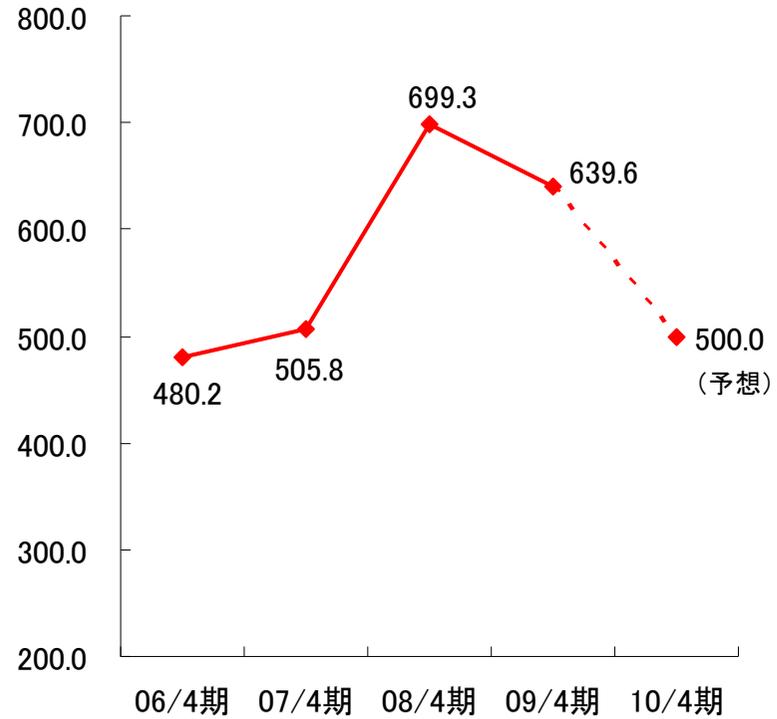
## CP価格推移

(単位:US\$/1ton)



## CP年度平均推移(5カ年)

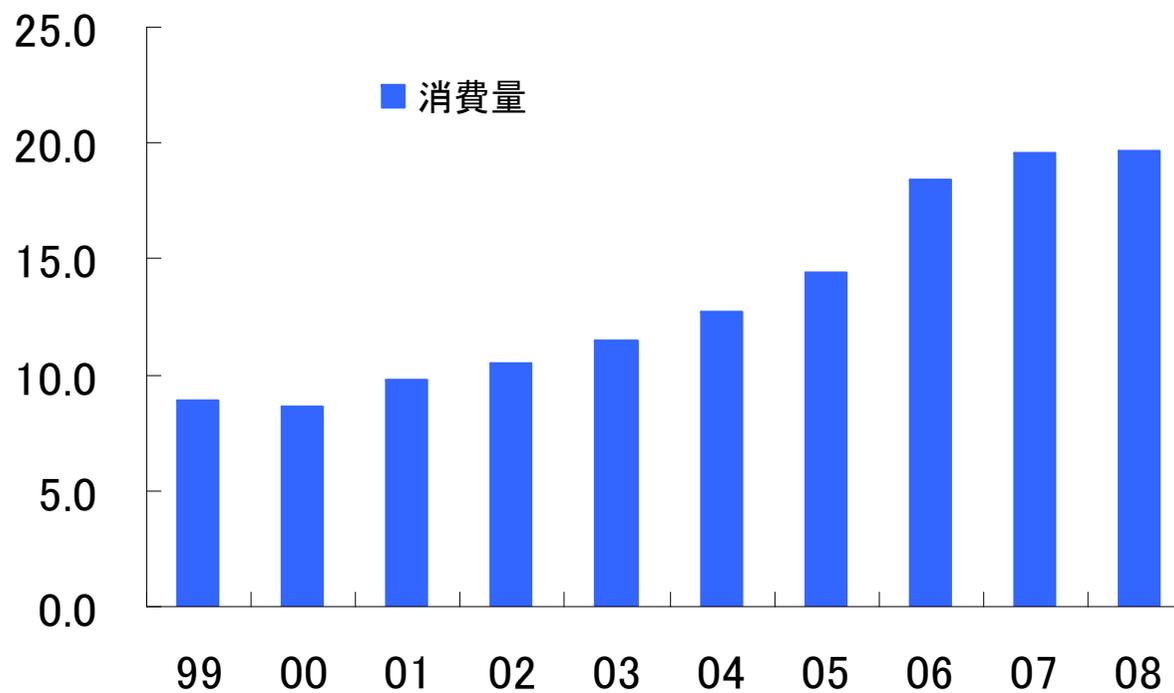
(単位:US\$/1ton)



# ウォーター事業環境 飲料水需要の拡大

ミネラルウォーターの1人あたり消費量の推移

(単位:リットル/人)



出所:日本ミネラルウォーター協会



## Ⅱ. 2009年4月期 決算のご報告

## 損益の状況(連結・単体)

(単位:百万円)

連 結	45 期 通 期 (2007.5~2008.4)		46 期 通 期 (2008.5~2009.4)					
	実 績	利益率	下期修正後計画	利益率	実 績	利益率	前期比	計画比
売上高	21,019		21,300		21,568		+ 549	+ 268
売上総利益	6,568	31.3	7,770	36.5	8,546	39.6	+ 1,978	+ 776
営業利益	△ 42	—	700	3.3	1,386	6.4	+ 1,428	+ 686
経常利益	78	0.4	680	3.2	1,319	6.1	+ 1,241	+ 639
当期純益	12	0.1	350	1.6	659	3.1	+ 646	+ 309
単 体	45 期 通 期 (2007.5~2008.4)		46 期 通 期 (2008.5~2009.4)					
	実 績	利益率	下期修正後計画	利益率	実 績	利益率	前期比	計画比
売上高	21,013		21,300		21,563		+ 549	+ 263
売上総利益	6,440	30.6	7,440	34.9	8,172	37.9	+ 1,732	+ 732
営業利益	△ 21	—	470	2.2	1,136	5.3	+ 1,157	+ 666
経常利益	80	0.4	640	3.0	1,262	5.9	+ 1,182	+ 622
当期純益	22	0.1	360	1.7	663	3.1	+ 641	+ 303

(百万円未満:切捨)

## 事業別売上高・利益実績(連結)

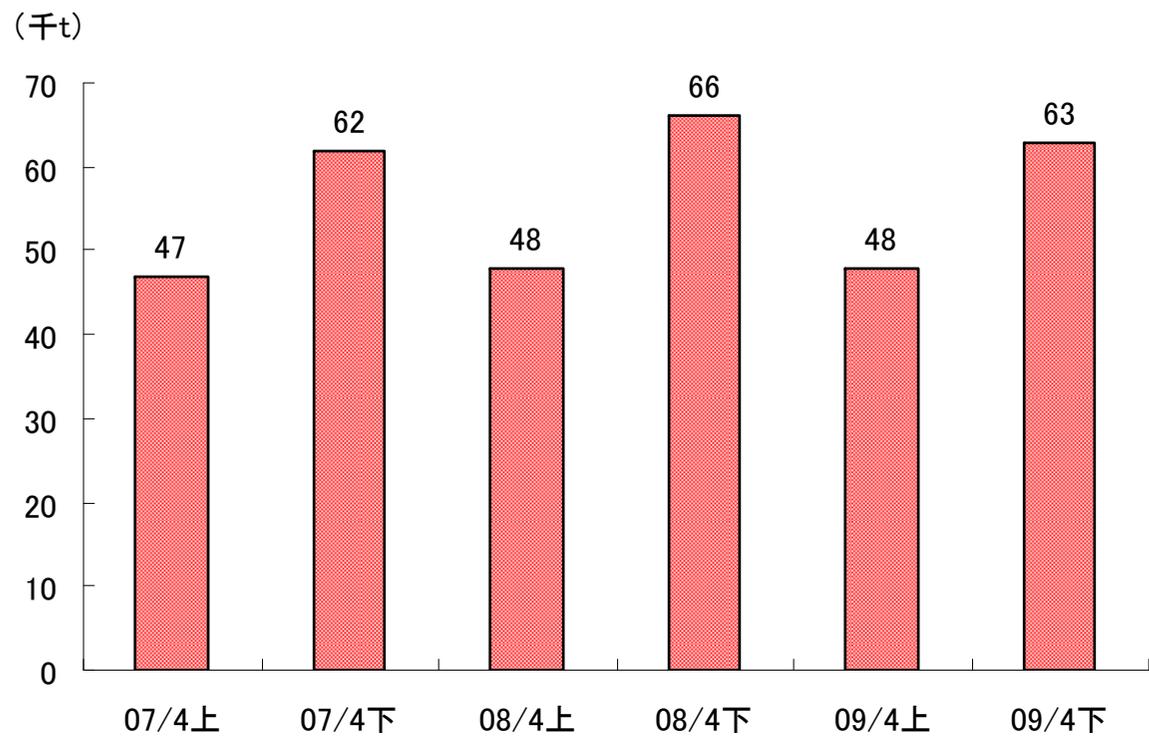
(単位:百万円)

	2008/4実績		2009/4修正計画		2009/4実績		計画比	前年同期比
		構成比		構成比		構成比		
売上高	21,019		21,300		21,568		+268	+549
LPガス	18,348	87.3%	17,780	83.5%	18,111	84.0%	+331	△237
小売業	11,553	55.0%	11,931	56.0%	12,192	56.5%	+261	+639
卸売業	6,795	32.3%	5,849	27.5%	5,920	27.5%	+71	△875
ウォーター	2,670	12.7%	3,520	16.5%	3,456	16.0%	△64	+786
営業利益	△42	—	700	3.3%	1,386	6.4%	+686	+1,428
LPガス	△107	—	240	1.1%	1,074	5.0%	+834	+1,182
ウォーター	65	0.3%	460	2.2%	311	1.4%	△149	+246

(百万円未満:切捨)

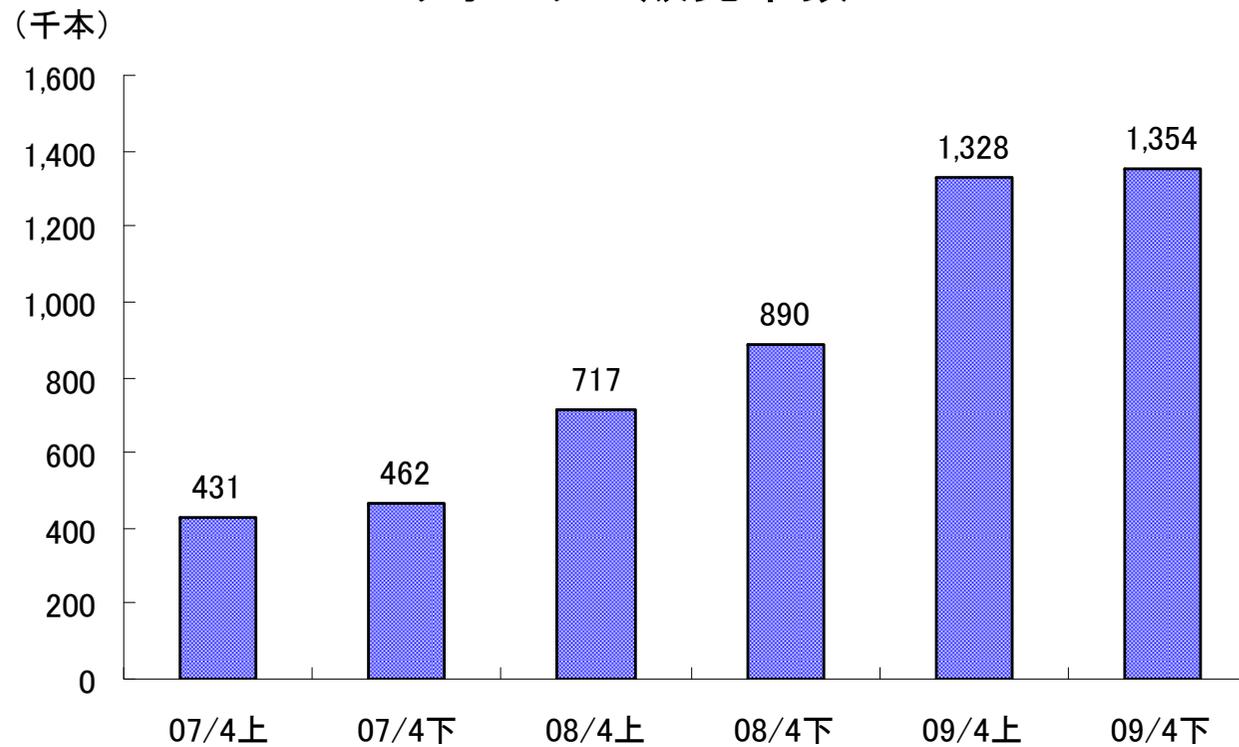
# LPガス事業

## LPガス販売量の推移



# ウォーター事業

## ウォーター販売本数



## ウォーター事業(ブランド別内容)

(単位:百万円、本、件)

連 結	45 期		46 期		
	(2007.5~2008.4)		(2008.5~2009.4)		
	実 績	構成比	実 績	構成比	前期比
売上高	2,670		3,456		+786
ハワイウォーター	2,132	79.9%	2,125	61.5%	△ 6
アルピナ	538	20.1%	1,331	38.5%	+793
営業利益	65		311		+246
ハワイウォーター	53	81.5%	91	29.3%	+38
アルピナ	12	18.5%	220	70.7%	+208
販売数量	1,600,100		2,690,000		+1,089,900
ハワイウォーター	939,300	58.7%	890,000	33.1%	△ 49,300
アルピナ	660,800	41.3%	1,800,000	66.9%	+1,139,200

※売上高には、水ボトル販売以外のサーバーレンタル等の売上も含まれます。

## 貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

	2008/4末	2009/4末	増減	備考
流動資産	6,511	6,553	+42	現預金 +854 棚卸資産 △145 受取手形、売掛金 △518
固定資産	12,408	13,581	+1,173	営業権 △235 リース資産 +792 京浜ストックヤード不動産取得 +620 保険積立金 △133 投資有価証券 △185 アルプスウォーター設備 +510
資産合計	18,942	20,183	+1,241	—
流動負債	7,037	5,359	△1,678	支払手形、買掛金 △684 短期借入金 △1,676 未払法人税 +147
固定負債	3,722	6,306	+2,584	社債の発行 +1,280 長期借入金 +801 リース債務 +674
負債合計	10,760	11,666	+906	—
資本合計	8,182	8,516	+334	利益剰余金 +465 その他有価証券評価差額金 △130

## キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)

	2008/4月	2009/4月	差額
営業活動によるキャッシュ・フロー	+478	+2,589	+2,111
投資活動によるキャッシュ・フロー	△952	△1,982	△1,030
財務活動によるキャッシュ・フロー	+847	+262	△585
期末残高	1,667	2,521	+854

現金及び現金同等物(「資金」) : 2,521百万円  
(前連結会計年度比+51.2%)

### <主な要因>

- 有形固定資産の取得 : 1,395百万円(京浜ストックヤード投資 620百万円、  
アルプスウォーター設備 510百万円)
- 無形固定資産の取得 : 811百万円
- 社債の発行 : 1,466百万円
- 長期借入金の増加 : 2,550百万円
- 短期借入金の減少 : △1,676百万円



## Ⅲ. 中期経営計画について

# 3カ年計画

(単位:百万円、%)

連 結	2009年4月期(46期)		2010年4月期(47期)			2011年4月期(48期)			2012年4月期(49期)		
	(2008.5~2009.4)		(2009.5~2010.4)			(2010.5~2011.4)			(2011.5~2012.4)		
	実績	利益率	計画	利益率	前期比	計画	利益率	前期比	計画	利益率	前期比
売上高	21,568		20,700		△868	21,620		+920	22,580		+960
売上総利益	8,546	39.6	8,320	40.2	△226	8,940	41.4	+620	9,680	42.9	+740
営業利益	1,386	6.4	1,070	5.2	△316	1,390	6.4	+320	2,080	9.2	+690
経常利益	1,319	6.1	1,030	5.0	△289	1,350	6.2	+320	2,040	9.0	+690
当期純益	659	3.1	610	2.9	△49	770	3.6	+160	1,170	5.2	+400
一株当り当期純利益	33.9 円		31.4 円		△2.5	39.7 円		+8.3	60.3 円		+20.6
ROE	7.7 %		6.8 %		△0.9p	8.1 %		+1.3p	11.1 %		+3.0p
単 体	2009年4月期(46期)		2010年4月期(47期)			2011年4月期(48期)			2012年4月期(49期)		
	(2008.5~2009.4)		(2009.5~2010.4)			(2010.5~2011.4)			(2011.5~2012.4)		
	実績	利益率	計画	利益率	前期比	計画	利益率	前期比	計画	利益率	前期比
売上高	21,563		20,700		△863	21,620		+920	22,580		+960
売上総利益	8,172	37.9	7,940	38.4	△232	8,510	39.4	+570	9,100	33.6	+590
営業利益	1,136	5.3	830	4.0	△306	1,050	4.9	+220	1,620	4.4	+570
経常利益	1,262	5.9	790	3.8	△472	1,000	4.6	+210	1,570	4.4	+570
当期純益	663	3.1	450	2.2	△213	570	2.6	+120	900	2.5	+330
一株当り当期純利益	23.2 円		23.2 円		+0.0	29.4 円		+6.2	46.4 円		+17.0
ROE	8.3 %		5.4 %		△2.9p	6.6 %		+1.2p	9.6 %		+3.0p

(百万円未満:切捨)

## 3カ年計画(事業別)

(単位:百万円)

連 結	46 期	47 期		48 期		49 期	
	(2008.5~2009.4)	(2009.5~2010.4)		(2010.5~2011.4)		(2011.5~2012.4)	
	実績	計画	前期比	計画	前期比	計画	前期比
売上高	21,568	20,700	△ 868	21,620	+920	22,580	+960
LPガス	18,111	16,400	△ 1,711	16,420	+20	16,480	+60
ウォーター	3,456	4,300	+844	5,200	+900	6,100	+900
営業利益	1,386	1,070	△ 316	1,390	+320	2,080	+690
LPガス	1,074	570	△ 504	570	+0	900	+330
ウォーター	311	500	+189	820	+320	1,180	+360

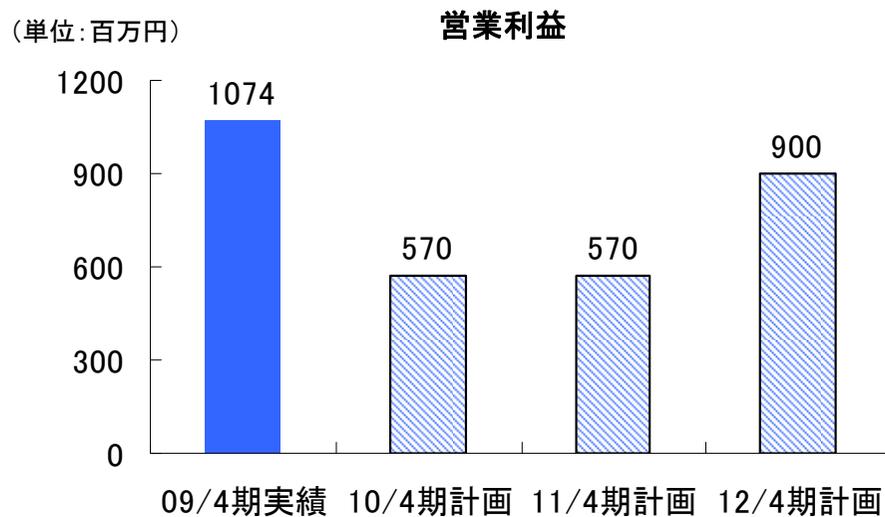
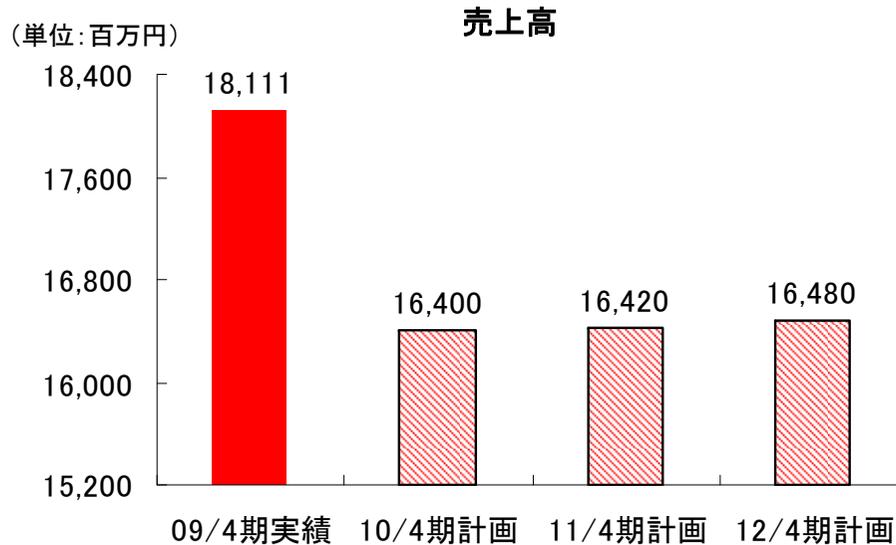
(百万円未満:切捨)

## 2010年4月期上下別計画

(単位:百万円、%)

(連結)	2010年4月期(47期)計画				
	上期	下期	通期	構成比	前期比 増減
売上高	9,120	11,588	20,700		△868
ガス事業	7,050	9,350	16,400	79.2%	△1,711
ウォーター事業	2,070	2,230	4,300	20.8%	+844
営業利益	420	650	1,070	5.2%	△316
ガス事業	200	370	570	2.8%	△504
ウォーター事業	220	280	500	2.4%	+189
経常利益	400	630	1,030	5.0%	△289
当期利益	250	360	610	2.9%	△49

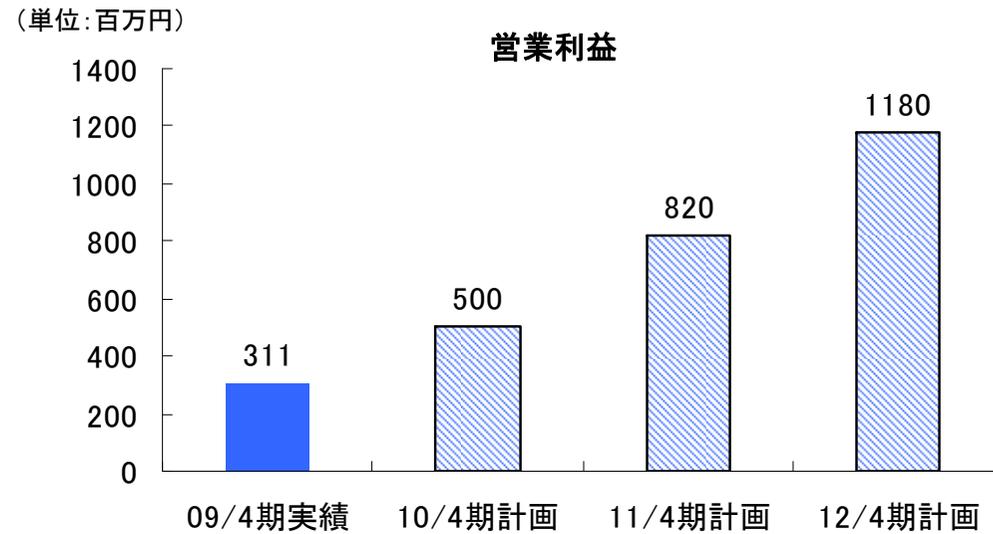
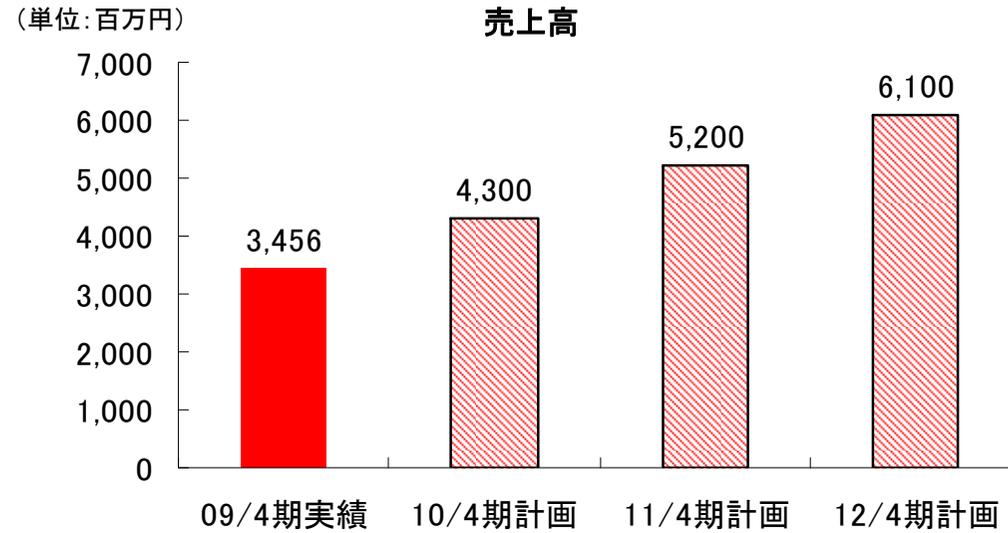
## 3カ年計画 LPガス事業



### 重点施策

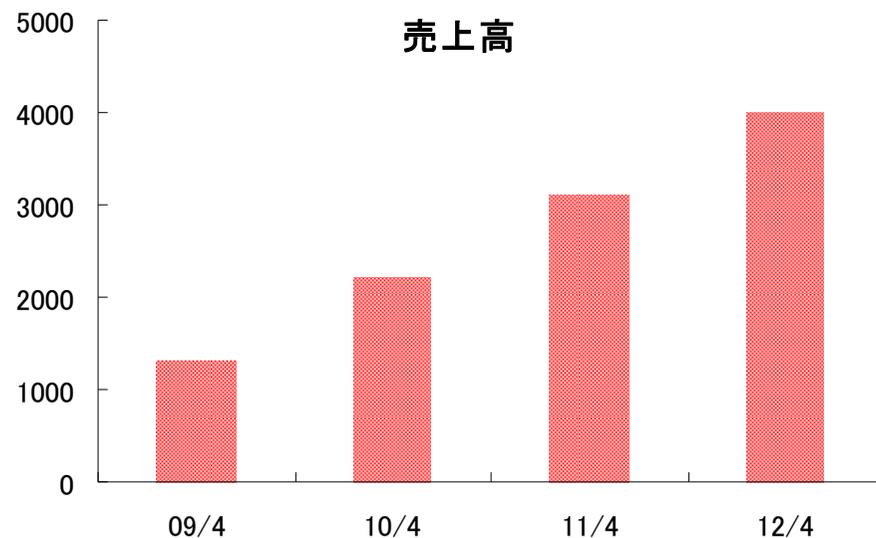
- 卸販売価格のCP連動化
- 業務用小売価格の見直し
- M & Aによる需要家増加
- 無償工事の中止
- 保安徹底による顧客信頼の確保とそれによる顧客の囲い込み

## 3カ年計画 ウォーター事業

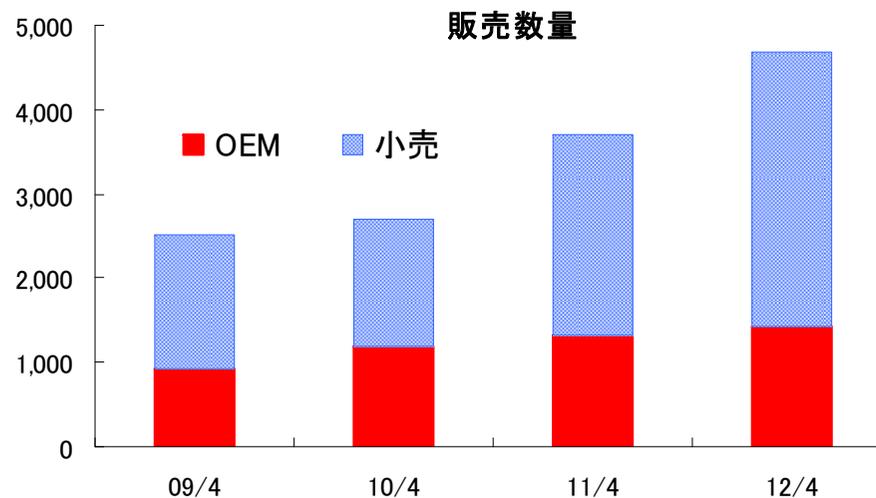


# 3カ年計画 アルピナ

(単位: 百万円)



(単位: 千本)



## ウォーター事業における販売戦略

ガス事業のスタッフを含めて全社一丸となった販売促進

### ◆アルピナ

- ・ 広告宣伝(テレビ、ラジオ、雑誌など)によるブランド力の向上
- ・ 法人関係への営業強化  
(飲食業界、アパレル業界、スポーツクラブ、病院など)
- ・ 新規代理店の開拓

### ◆ハワイウォーター

- ・ 新規代理店の開拓
- ・ イベント開催による顧客の獲得

## 今後の展開について

- ・ ハワイ、北アルプスに続く第三の供給箇所(南アルプス)の検討  
→ 自然災害・環境汚染リスクへの対応および需要拡大への対応として



## IV. その他

## T&Nネットサービス(株)

日本レストランシステム(株)との合併により

T&Nネットサービス株式会社を設立(平成20年1月10日)

食品・日用品関連のネット販売事業に参入

WEBサイト名 : 厳選食品・安心堂

厳選食品  
安心堂

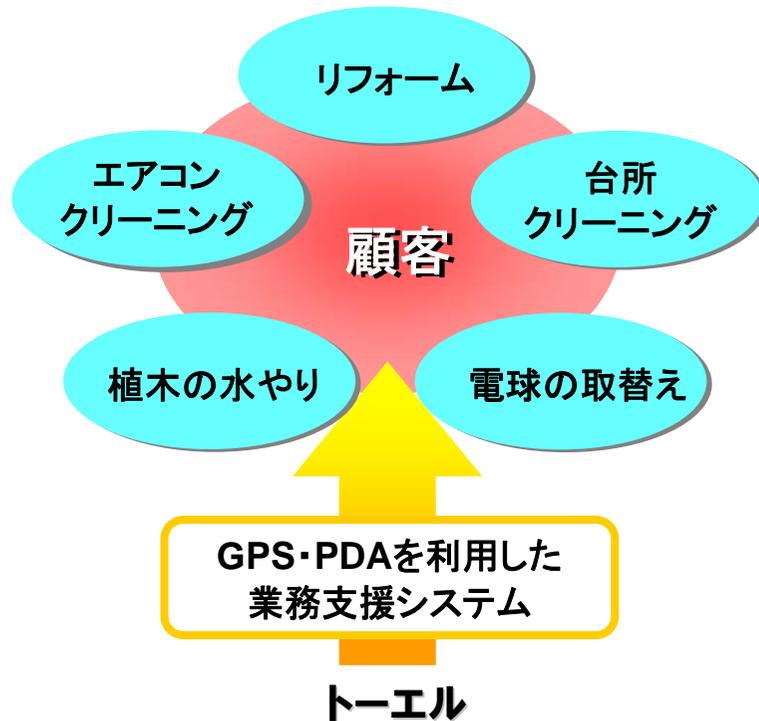
私たちが美味しくて  
安心・安全な食を  
お届けします。

「私たちがお届けします」

厳選食品・安心堂では、美味しくて安心してお召し上がりいただける安全な食品を厳選してお届けいたします。美味しくて便利なパスタセットから有機栽培された野菜やお米まで、日本だけではなく世界中から厳選、または原材料を調達して商品開発しています。皆様の食生活をより豊かにする食品をお届けいたします。

<トップページ>

## ホームサービス

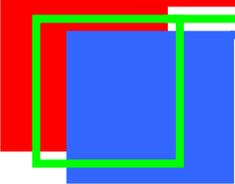


日々にわたるLPガス事業で得た顧客との取引関係の上に付加価値を構築

既存の流通ルート(150台の小型サービス車による常時巡回機能をベース)を活用し生活支援事業の拡大・発展をはかる

高齢化時代に対応した業務を展開

大手マンション管理会社との業務提携



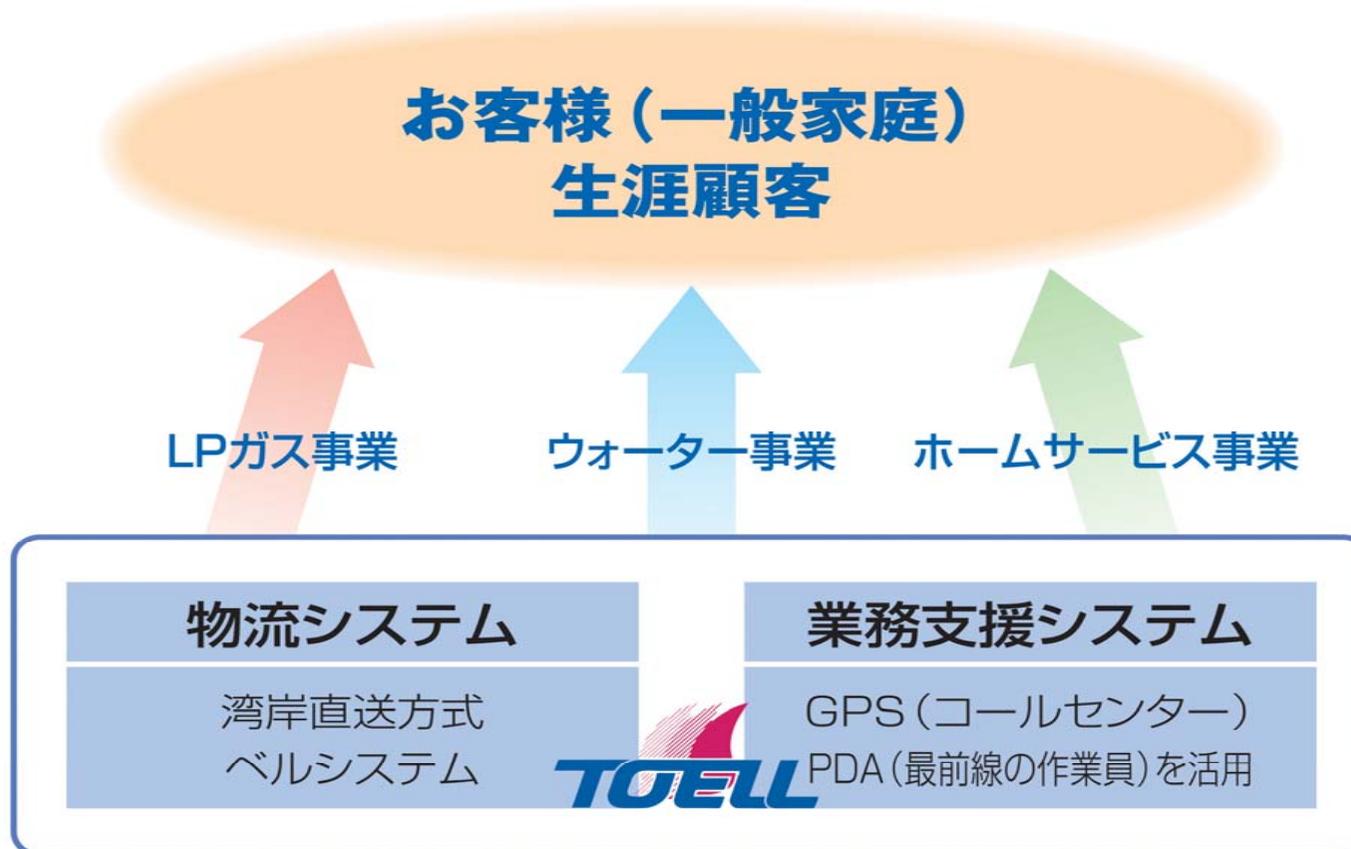
## 横浜市水道局のメーター検針業務受託

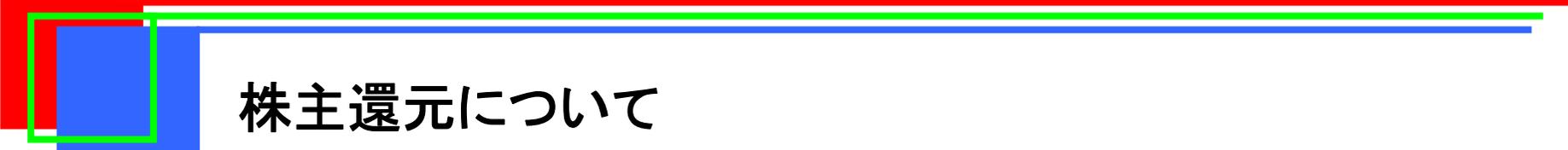
- 横浜市との間で、横浜市水道局メーター検針業務受託に関する契約を締結
  - 横浜市の積極的な民営化政策に呼応
  - 地域に根ざした企業としてのプレゼンスと社会的役割を担う企業として信用度を高めることにつながる
- 横浜市港北区を受託

# トーエルが目指す事業像

## 信頼と安心 - *Life Line Innovation*

物流をキーワードに「火」「水」「暮らし」のライフラインの領域で地域のお客様と密着した生活サポート企業になる





## 株主還元について

- ◆財務体質の強化と将来の事業展開に備えた内部留保の充実
- ◆安定継続配当
- ◆株主優待制度



ありがとうございました

株式会社トーエル

代表取締役社長 平間 茂  
役員一同

お問い合わせ先

経理・財務部門 IR・企画部

取締役 経理・財務部門長 江美 孝 (IR事務連絡責任者)

〒223-8510 横浜市港北区高田西一丁目5番地21号

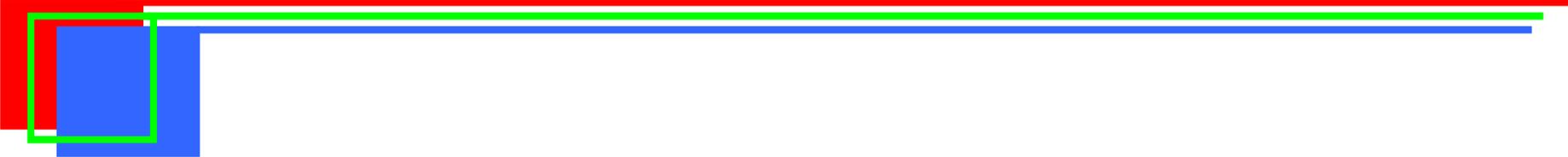
TEL(045)592-7777 FAX(045)593-3259

E-mail [k-kikaku@toell.co.jp](mailto:k-kikaku@toell.co.jp)

<http://www.toell.co.jp/>



**TOELL**



当資料に記された当社の計画・見通し・戦略等のうち、過去の事実でないものは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいた将来の業績に対する見通しです。

実際の業績は様々な要因により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定要因には以下のものが含まれます。

- ①当社グループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②原油価格と連動性が強いLPガスの仕入価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象等

但し、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

当資料はあくまで株式会社トーエルをより深く理解していただくためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。